

No. 101

製品名		シアン化水素						国連番号		1051					
化学名		シアン化水素						SAMPLE							
該当法法規対応・危険有害性															
消 防 法							毒物及び劇物取締法			高圧ガス保安法			道路法		
類 別						指定可燃物	品 名 (法別表)	毒 物	劇 物	特 定 毒 物	一 般 高 ガ ス 圧	液 化 石 ガ 油	施行令 第19条 の12、13		
第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類										
			●				●				●			●	
特 性	危 険 性			有 害 性					環 境 汚 染 性		性 状				
	禁水性	爆発性	可燃性	有 害 ガ ス 発 生			目・皮膚に 触れると危険	河川への 流入注意	固 体	液 体	気 体	水 溶 性			
				常温	可燃時 火災時	水に 接触									
		●	●	●			●	●		●					
事故発生時の応急処置															
<p>① 車を安全な場所に移動する。(人家や人ごみを避け、できるだけ交通の障害にならないような場所に移動し、エンジンを停止し、車止めをする。)</p> <p>② 事故の発生を大声で告げ、下記事項を消防署及び警察署に通報し、人を風上に避難させる。</p> <p>③ 必ずゴム手袋、ゴム長靴、火災・化学用保護衣と陽圧自給式空気呼吸器を着用し、漏れ止め・除害活動を行う。</p> <p>④ 下記事項を荷主会社、運送会社、地域防災組織等の関係機関へも連絡する。</p>															
緊急通報															
119 (消防署) ・ 110 (警察署) ・ 高速道路の非常電話															
[緊急通報例]															
1. いつ ○○時○○分頃															
2. どこで ○○市○○地区 (国、県、市) 道○○号線○○付近で															
3. なにが 『シアン化水素 (高圧ガス、毒物)』 が															
4. どうした 漏れています。/漏れて火災になっています。															
5. ケガ人は ケガ人がいます。(救急車をお願いします) /けが人はいません。															
6. 私の名前は ○○運送会社 ○○です。															
緊急連絡															
荷送会社					運送会社										
住 所					住 所										
電 話					平日・昼間										
					休日・夜間										
平日・昼間					休日・夜間										
休日・夜間					平日・昼間										
平日・昼間					休日・夜間										

製品名	シアン化水素	国連番号	1051
化学名	シアン化水素	SAMPLE	

### 災害拡大防止措置

#### <漏えいしたとき>

- ① 毒性が強いため、必ず火災・化学用保護衣と陽圧自給式空気呼吸器を着用して、風上で作業する。
- ② 着火源がなければ、止め弁及び安全弁よりの漏れは防災キャップを取り付ける。
- ③ 漏えい箇所や漏れいしたガスに噴霧注水する。なお、容器へ水を直接かけることは、容器内の液化ガスの気化を促進することにもなるので状況を判断しながら行う。吸収させた水は直接河川、用水路へは流さない。

#### <周辺火災のとき>

- ① 容器を安全な場所へ移動する。
- ② 移動することが不可能な場合は、容器の外面を水にて冷却し、容器温度上昇を防止する。

#### <救急処置>

どのような方法で被爆してもすぐに死亡する可能性がある。低温度に被爆すると、まず、衰弱、頭痛、混乱、吐き気、嘔吐が起きる。続いて意識不明になり、死亡する。液体は目を刺激する。

- ① 目に入った場合は、直ちに石鹼と多量の水で15分以上洗い流す。
- ② 皮膚に触れた場合は、直ちに付着又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。
- ③ 吸入した場合は、直ちに患部を毛布にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸が停止している時は人工呼吸を行う。呼吸困難の時は酸素吸入を行う。
- ④ 患者が発生した場合は、できるだけ早く医師の手当を受ける。

#### 特記事項

- ① シアン化水素は極めて有毒で、どのような方法で被爆してもすぐに死亡する可能性がある。低濃度に被爆すると、まず衰弱、頭痛、混乱、吐き気、嘔吐が起きる。続いて意識不明となり、死亡する。液体は目を刺激する。
- ② 皮膚に直接接触すると全身被爆する可能性がある。液体の場合には凍傷とおこすことがある。の静電気や工具使用時の火花等の着火源にも注意が必要である。
- ③ 容器内充圧力 : 40°Cで0.97MPa (9.9kg/cm<sup>2</sup>) [ゲージ圧力]  
(25.7°C以下では液体)  
許容濃度 : 10ppm  
相対密度(ガス比重) : 0.95(空気を1とする。空気よりやや軽い)  
液密度 : 0.69kg/L(15°C)  
色・臭い : 無色・アーモンドのような特異な臭  
容器外面の塗色 : ねずみ色